

かごしまの肉

- 経済連肉用牛事業部 ●養豚事業部
- 飼料養鶏事業部
- 株式会社JA食肉かごしま



かごしまのお肉の
レシピはこちら
から。



JA 食肉かごしま H.P



鹿児島黒牛

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会
内閣総理大臣賞受賞
(第4区繁殖雌牛群)

全9部門中6部門で農林水産大臣賞を受賞!
また、二大会連続最優秀枝肉賞(肉牛の部)も
受賞しました!



畜産王国鹿児島の匠の技が生んだ牛肉

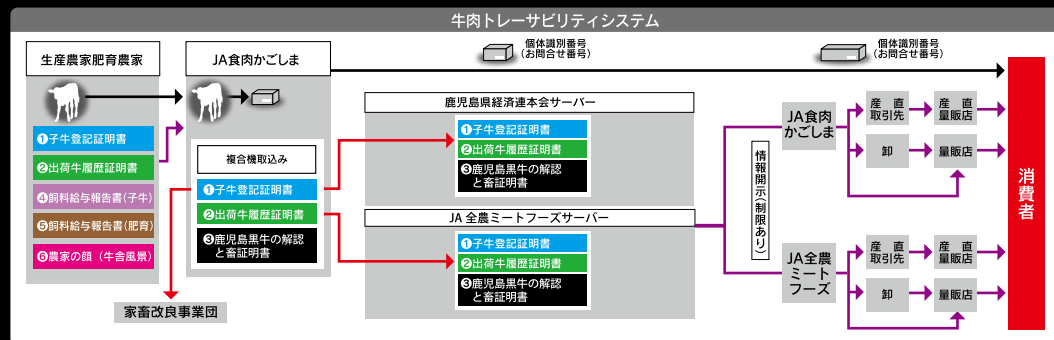
鹿児島黒牛の歴史

幕末から明治時代にかけて、ようやく肉食文化が根付き始めた日本。鹿児島黒牛の歴史は明治と古く、本県は全国に先駆けて畜産試験場を設立。生産から肥育まで牛の改良に力を入れてきました。薩摩の地に古くから飼われてきた在来種に、改良に改良を重ねて生まれたのが現在の鹿児島黒牛です。伝統と南国の風土にはぐくまれ、鹿児島県は質・量ともに日本一の和牛生産地となりました。さらに鹿児島黒牛は、平成4年に鹿児島県が認証するかごしまブランドに指定され、国内はもとより香港やアメリカ等にも輸出されています。



独自の生産～管理システム

飼料製造から飼育、食肉処理、出荷までの全過程において徹底した衛生管理で育てられています。さらに安心と安全性にこだわり、常に厳しい品質管理を行っています。特に、一頭ごとの生産履歴を管理するトレーサビリティシステムでは、産まれてから消費者の手元に届くまで、徹底した管理体制を実施しています。



鹿児島黒豚

生産量日本一を誇る!

鹿児島黒豚の歴史

鹿児島黒豚は、初代薩摩藩主島津家久(島津氏第18代当主)によって、現在の沖縄から鹿児島に移入されたのが始まりといわれています。西郷隆盛も愛したという伝説的な逸話が残っている味です。この鹿児島黒豚は明治時代から品種改良が始まり昭和57年に系統豚「サツマ」が完成。平成27年には第4系統である「クロサツマ2015」が新たに完成。「かごしま黒豚」のさらなる品質向上やブランド力向上が期待されています。

独自の生産～管理システム

清潔に管理された畜舎で生産されています。飼育後期の飼料にはカンショを10%以上添加することによって脂肪の融点が増し、べとつかずさっぱりとしたおいしい豚肉となっています。さらに生産から食肉加工処理、流通販売まで、JAグループならではのシステムと監視体制で厳重な品質管理を行い、安心・安全な鹿児島黒豚の販売を進めています。



鹿児島茶美豚

カテキンパワーで美味しく育ちました。

鹿児島茶美豚の歴史

鹿児島茶美豚は、「お茶成分(カテキン)」を含んだ飼料を食べて育った豚で、お茶成分(カテキン)のほかにもさつまいもなどを食べています。茶美豚の開発は、1994年から始まり、その後も改良を重ね黒豚とは違う個性と味わいの豚肉となりました。臭みのない、おいしく日持ちのする豚肉となっております。

独自の生産～管理システム

畜産王国かごしまにおいて、黒豚に次ぐ白豚のブランド化を目指し、生産者と一体となって作り上げた豚肉です。県内各地の生産者が安心・安全な豚肉づくりに努め、また、JAグループのシステムにより生産から食肉加工処理、豚肉流通まで徹底した衛生・品質管理に取り組んでいます。



黒さつま鶏

あたらしいかごしまの「黒」。

黒さつま鶏の特徴

黒さつま鶏は、2006年に鹿児島在来種の薩摩鶏と横斑プリマスロックを掛けあわせて誕生した鶏です。真っ黒な羽色をした雌、白黒が混じった模様の雄、どちらも個性的な黒が特徴です。この黒さつま鶏誕生の背景には、鹿児島黒牛、黒豚など「鹿児島の黒の文化」があります。

独自の生産～管理システム

黒さつま鶏は、県畜産試験場(霧島市)で約6年の歳月をかけ、2006年に完成した鶏です。ふ化日から雄雌平均約134日飼育し、地面に平飼しています。ゆったりと育てることで鶏のストレスを軽減し、空気環境や衛生管理に十分配慮して、鶏に最適な環境で取り組んでいます。



さつま若しゃも

かごしま地鶏の先駆者!

さつま若しゃもの特徴

昭和46年に誕生したさつま若しゃもは、日本三大地鶏である薩摩鶏とホワイトプリマスロックを掛け合わせて生まれた鶏で、きめ細かな筋繊維と鶏本来の旨みが特徴です。

独自の生産～管理システム

ふ化日から80日以上飼育。空気や日光の入る解放鶏舎で全飼育期間を通して平飼いにし、28日齢以降は、1㎡当たり10羽以下という鶏にストレスを与えない環境で健康管理を施しています。



会社概要

会社名	株式会社JA食肉かごしま
所在地	本社〒890-0064 鹿児島市鴨池新町15番地 工場及び営業所 南九州市・鹿屋市・鹿児島市・大阪市・東京都港区
直売所	おいどん市場(鹿児島市与次郎) JAのお肉屋さん 吉野店(鹿児島市吉野町) そお太くん市場(曾於市大隅町)
飲食店舗	とんかつ華蓮(鹿児島市東開町)
設立	昭和48年11月
資本金	452,000千円
従業員数	610名(令和5年4月現在)
取扱高	475億7千万円(令和4年度)
事業内容	畜産物の生産・と畜・加工および販売



●南薩工場



●鹿屋工場